

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[羽衣学園高等学校] 担当教諭名[米田 謙三] (2年 45名・美術部)

交流相手国[ジンバブエ]

海外学校名[University Of Zimbabwe] 担当教諭名[Chipu Marunda, Nkululeko Sibanda]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	情報	情報発信	6
	英語	コミュニケーション英語Ⅱ	2

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Ecology, Local food
絵に込めたメッセージ	エコロジーを考えながらも食文化を通じての文化理解を図る
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・ 明確なゴールに向かって教科を越えて連携 ・ それぞれの教科の果たす役割・責任が明確 ・ 教員同士、生徒同士の 連携(校内)	・ TV会議 ・ 日程調整 ・ 全体のイメージの把握不足

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
知らない国に関して興味・関心をもつとともに自国のことについても考えるようになった。	同左、協働学習のポイントを知ることが出来た。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	自己紹介	自己紹介・学校紹介を実施	情報
テーマ学習	10月	相手の国およびエコの調べ学習、リサイクル作品の案検討	テーマに関していろいろと調べていた。 そしてエコ作品のイメージを持った。	情報
構図決定	11月	絵のテーマを決定・テーマについて調べ学習(エコと食)	エコと食がテーマになり、イメージについてブレインストーミングを実施。 相手にも日本のイメージに関してメールを送る自分たちの国をみつめる機会になったよう。	情報 英語
壁画制作	12月	制作、1月に相手に送る	美術部を巻き込み、制作を3週間程度で実施した。さすが美術部、集中して楽しく取り組んでいた。今年も海外に送られるということできつもと違う緊張感もあった。	総合学習 クラブ活動
鑑賞・振り返り	4月	到着後、鑑賞	始業式で全校生徒に紹介、またカフェテリアに互いの写真を掲示して共有。	総合学習

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	3	相手ともう少しコミュニケーションをさせたかった。
異文化の理解	B	3	収集はそれなりにできたが、発信もWebサイトで実施した。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	TV会議ができなかった
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	相手ともう少し具体的に段取りを話し合うことができなかった。校内的には役割分担はスムーズに行った。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	相手のことをかなり興味深く調べ理解していたようだ。
協働する力 (役割分担・協力)	B	3	自文化の理解の促進につながった。 自分を見つめることが次の段階です
学習を追究する意欲	B	3	美術部を中心にかなり突っ込んで考えたようだ。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	少しは学習意欲がわいたように思える。 (英語、情報)
作品を鑑賞する力	B	-	海外からの作品ということでしっかり鑑賞を期待。全校に見せたいと考えている。